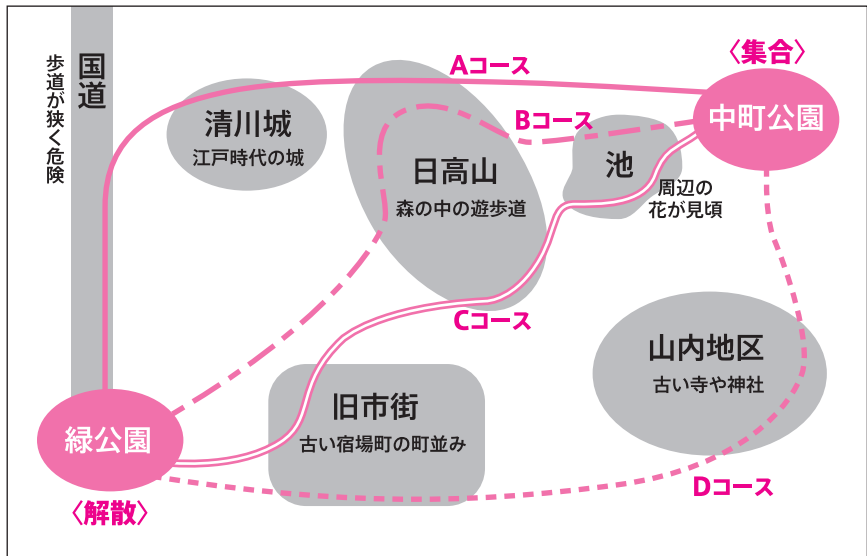


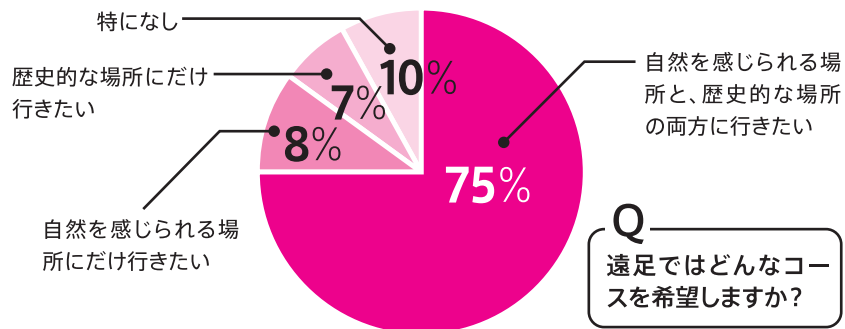
大学入学  
共通テストに  
つながる問題  
に挑戦

問1 遠足委員の大川さんは、遠足のコースについて、「資料①」のA～Dの四つのコースから一つを選んでクラスに提案することになりました。クラスメートの理解と先生の理解の両方が得られるコースはどれだと考えられますか。【資料①】～【資料③】を読んで最も適切なコースを選び、そのコースを選んだ理由を百六十字以内でまとめなさい。なお、問1の答えを書く際には、解答欄の前にある「書くときの注意」に従って書くこと。

【資料①】遠足のコース



【資料②】クラスのアンケート結果



【資料③】学級通信より

【担任より】

遠足は、計画をたてる時が一番楽しいかもしれません。行きたいところもいろいろな希望があるでしょう。しかし、遠足は安全であるということが前提になればいけません。今回は「歩く」ということがテーマですが、特に交通安全に配慮したコースを考えてください。

思考の着眼点

複数の資料をもとに、最も条件に合うものを考える問題では、次の3ステップで思考をすすめよう。

ステップ1  
設問文から解答の内容と条件を確認する

設問文を読み、何が問われているのか、どのような条件を満たして答えればいいのかを確認する。

ステップ2  
資料どうしのつながりを手がかりに、必要な情報を取り出す

資料と資料のつながりを探し、そのつながりを手がかりにしてそれぞれの資料を読み取り、情報を選択する。

ステップ3  
情報を整理して、文章にまとめる

読み取った資料の情報を、条件に沿ってまとめる。

資料どうしのつながりを見つけるには、関係する言葉に注目すること。



関係する言葉

- 言い換え
- 例 歴史がある「古い」
- 具体と抽象
- 例 自然の山・池
- 対になるもの
- 例 安全 ⇄ 危険

ステップ1

設問文から解答の内容と条件を確認する



遠足の最適コースを選んでその理由を説明する問題だね。それぞれの資料が何を表すものかをとらえよう。

1、コースを選ぶうえでどの条件をまとめた次の文の( )に当てはまる言葉を、設問文から抜き出さない。

A ( ) の理解と、  
B ( ) の理解が得られること。

2、1のAの条件は、どの資料から読み取れはいいですか。資料の番号を答えなさい。

【資料】

3、1のBの条件は、どの資料から読み取れはいいですか。資料の番号を答えなさい。

【資料】



P.19~16の 解答

ステップ 1 設問文から解答の内容と条件を確認する

- 1 A (クラスメート)の理解
- B (先生)の理解
- 2 【資料②】
- 3 【資料③】

1 A (先生)の理解  
B (クラスメート)の理解  
でもよい。

ステップ 2 資料どうしのつながりを手がかりに、必要な情報を取り出す

- 1 ア
- 2 (1) ア・ウ
- (2) イ・エ・オ
- 3 交通安全
- 4 カ

ステップ 3 情報を整理して、文章にまとめる

1 コースを選ぶときの条件

●クラスメートの理解を得るために、  
自然を感じられる場所と、  
歴史的な場所の両方  
を通るコースを選ぶ。

|  |       |
|--|-------|
| ●先生の理解を得るために、<br>危険な場所<br>(国道)<br>を通らないコースを選ぶ。 | A・C   |
|  | B・C・D |

2 C コース

問1 解答例

遠足には、C コースが最も適切である。

クラスの七十五パーセントが自然を感じられる場所と歴史的な場所の両方に行きたいと考えており、先生は交通安全への配慮を求めている。この条件に合致するのは、周辺に見頃の花のある池や森の中の遊歩道のある日高山があつて自然が感じられ、歴史的な古い宿場町の町並みの旧市街を歩き、歩道が狭く危険な国道は通らないCコースである。(一五六字)

P.19~16の 解説

解答基準

- ① Cコースを選んでいるか。
- ② クラスのアンケート結果から自然を感じられる場所と歴史的な場所の両方に行きたいということが書けているか。
- ③ 交通安全が最優先であるという先生の考えが書けているか。
- ④ ②について、それぞれ地図中の対応する箇所(池・日高山・旧市街)を挙げられているか。
- ⑤ ③について、地図中の対応する箇所(国道)を挙げられているか。

②のNG例  
クラスのアンケートで多数派の意見に合っているから。  
(具体的にどういふ意見なのか説明されていない。)

P.15~14の 解説

解答基準

- ① Bの企画を選んでいるか。
- ② 初心者でも気軽に参加できるものがよいという一年生へのアンケートの結果が書けているか。
- ③ グループでの活動をしてほしいという先生の意見が書けているか。
- ④ ②について、俳句の知識のない人でも参加しやすいという俳句の合評会の特徴が書けているか。
- ⑤ ③について、班で感想を言い合うということが書けているか。

⑤のNG例  
俳句合評会は仲間が作りやすいから。  
(なぜ仲間が作りやすいのか俳句合評会の特徴が書かれていない。)

P.15~14の 解答

思考の着眼点を思い出して書く

- ステップ 1 一年生・文学・二年生・(図書委員会顧問の)先生
- ステップ 2 【資料②】 初心者でも気軽に参加できる(ものがよい)。
- ／ A・B・C
- 【資料③】 【例】グループ活動をする(ものがよい)。
- ／ B・D

問2 解答例

B の企画が最も適切である。

多くの一年生は初心者でも気軽に参加できるイベントを希望しており、図書委員会顧問の先生はグループでの活動を提案している。この条件に合致するのは、俳句の知識がない人でも参加しやすく班で感想を言い合う、俳句の合評会のBの企画である。(一二三文字)

攻略法はこれだ!

大学入学共通テストでは、複数の資料が提示される問題の出題が予想されている。こうした問題に取り組み際に必要なのは、**一見バラバラに見える資料をつなげ、関連する情報を取り出して考える力**である。資料をつなげるコツの一つとして「**関係する言葉**」に着目する方法がある。関係する言葉については、P.18の「思考の着眼点」を復習しよう。  
たとえば、今回の問2では【資料③】で先生のアドバイスに「グループ活動」とあるが、これは【資料①】の「班で感想を言い合う」の言い換えであり、「関係する言葉」になっている。このようにして資料を対応させながら読んでいくと、適切な結論を導くことができる。